

2019世界大会・ヒロシマデー集会 「広島からのよびかけ」

広島市で開かれた原水爆禁止2019年世界大会・ヒロシマデー集会で6日、採択された決議「広島からのよびかけ」(全文)は、次の通りです。

ちちをかえせ ははをかえせ／としよりをかえせ／こどもをかえせ
にむけた世界的な行動に立ち上がりましょう。

核兵器の脅威は決して過去のものではありません。アメリカは核使用の姿勢を強めてい

74年目の広島原爆の日ー私たちは、「にんげんをかえせ」という原爆詩人の叫びを思い起こします。

原爆は、人間として死ぬことも、人間らしく生きることも許しませんでした。それは、「人間の尊厳」を根こそぎ奪う究極の非人道兵器だったのです。私たちは核兵器の使用を絶対に許すことができません。その廃絶こそが、核の脅威を根絶する唯一の保証であり、人類生存のための緊急課題です。

来年は被爆75年です。「生きているうちに核兵器の廃絶を」との被爆者の願いを胸に、「核兵器のない世界」をめざす運動を飛躍的に強めなければなりません。「国際会議宣言」のよびかける2020年



約1300人が参加した世界大会・ヒロシマデー集会＝6日、広島市

による逆流は、彼らの孤立のあらわれです。あらゆる逆流に抗して核兵器廃絶にむけた前進をかちとるために、来年5月にせまつたNPT再検討会議にむけ、草の根からの運動、市民社会と諸国政府の共同の力を大きく結集していきましょう。

2020年までに世界数億をめざす「ヒバクシャ国際署名」の運動を、首長や議員とも共同し、自治体ぐるみ、地域ぐるみで発展させましょう。アメリカの「核の傘」からの離脱と核兵器禁止条約への参加を日本政府に強く求めましょう。400を超えた禁止条約への署名・批准を求める自治体意見書のとりくみをさらに大きく広げましょう。日米核密約を破棄し、非核三原則の厳守・法制化を求めましょう。

「核兵器は安全の保証だ」とする「核抑止力」論は、核兵器の非人道性の告発によって破綻しています。核兵器禁止条約の発効はもはや時間の問題です。核兵器にしがみつ়勢力

被爆の実相をさらに大きくひろめ、核兵器の非人道性を告発しましょう。すべての地域・自治体で「原爆展」や被爆体験を語る集いに取り組みましょう。原爆症認定制度の抜本的改善とともに原爆被害への国家補償を実現するために、被爆者援護・連帯の活動をいっそう強めましょう。「黒い雨」地域の指定を拡大し、被災者の救済を実現しましょう。

安倍9条改憲阻止のたたかいをさらに発展させ、「戦争法」を廃止しましょう。県民の尊厳をかけた「オール沖縄」のたたかいと固く連帯し、名護市辺野古への新基地建設の断念、普天間基地の即時返還を求めましょう。軍備拡大と日米軍事同盟の強化に反対しましょう。

県労連 労働相談センターだより

7月の労働相談は38件でした。相談内容は「労働時間・休暇」が8件(21%)、「セクハラ」が22人(67%)、「面談で解決」が6人(18%)、「相談継続」が4人(12%)で、相談の契機は「ネット」が17人(52%)、「団体・知人の紹介」が8人(24%)でした。主な相談内容を紹介します。

7月の労働相談 労働時間・休暇など38件

ラ・パワハラ」が7件(18%)、「賃金・残業代不払い」が4件(11%)などで、相談者は男性が20人、女性13人でした。相談方法・結果は「電話・メールで解決」が22人(67%)、「面談で解決」が6人(18%)、「相談継続」が4人(12%)で、相談の契機は「ネット」が17人(52%)、「団体・知人の紹介」が8人(24%)でした。主な相談内容を紹介します。

原爆再稼働に反対し、原発からの脱却と自然エネルギーへの転換を求めましょう。地球環境保護を求める運動を強めましょう。雇用とくらしの破壊、貧困と格差の拡大に反対し、軍事費を削ぐため、福祉・教育をまもる運動を発展させましょう。あらゆる差別に反対し、ジェンダー平等、LGBTの権利拡大を求めましょう。表現の自由へのあらゆる侵害に反対しましょう。

こうした運動を合流し、市民と野党の共同をさらに発展させて、

と、事故の損害賠償としてポーナスは無いと言われた。事故を起こしてもポーナスが支給された人がいるので、自分だけポーナスがなければ納得できない。広島市 女性 電話

ら、「給料を返せ」と却下された。辞めるためか。

告知板
◆第43回不戦のつどい「知る権利を守ろう」今、政治取材の現場で起きていること」
31日(土)午後1時半～4時半、広島市中区・平和記念資料館東館地下第1会議室。基調報告 新聞労連・南彰委員長「官邸質問制限と知る権利」。講演 榎大樹弁護士「檻の中のライオン」。参加費 500円、学生・障がい者は無料。主催 日本ジャーナリスト会議(JCJ) 広島支部、中国新聞労組、新聞労連、協賛 広島憲法会議、広島マスコミ九条の会、県文団連、県労学協、県9条ネット。連絡先 090(8245)2273(山根さん)

府中市 男性 メール
板金塗装店で働いている。社長が自動車部品や工具を投げつけるなど、暴力や暴言がひどく、もう限界だ。2度ほど退職を申し出た

被爆国にふさわしい役割を政府にはたせさせよう。

平和行進をはじめ全国各地から反核平和の思いをつないで広島に集結した私たちはよびかけます。人間らしく生きたいと願うすべての人びとと手を携え、人間の尊厳、個人の尊厳のための壮大な共同をつくり出しましょう。被爆者とともに、若い世代とともに、未来を切りひらいていきましょう。

ノーモア・ヒロシマ
ノーモア・ナガサキ
ノーモア・ヒバクシャ
ノーモア・ウオー
2019年8月6日

短歌
銀河
新日本歌人協会全国幹事 村雲貴枝子(三次市作木町在住)

江の川見ゆる家に十八年ぼそぼそ独り年金ぐら
雑つれてすずめ寄りくる菜の畑にチチと啼きつつ孤独を救う
被爆者に優しき言葉聴けなくて 八月六日の式典終る
世界より力の誇示今日も又我れは待つ 平和へ熱く
幾つかのロマン鎮めてつながらし三次の鵜舟銀河渡れり
短歌を作ってみませんか
連絡先 TEL 0824(55)2832